感動は色あせない

Impressions never fade.

証言で振り返る45年前の興奮

今から 45 年前の 1970 年。

岩手中を熱狂の渦に巻き込んだ国民体育大会が開催された。

人々の感動を呼び、人々に希望を与えた大会。

45 年たっても、色あせないあの感動を今、振り返る。

1 2

6

3

5

4

1 ,2_1970年の岩手国体秋季大会のバスケットボール、フェンシングのポスター／3_佐藤忠見さんが参加した炬火リレーの様子を収めた写真／4,5_炬火リレー参加者に配られたバッチと鉢巻き（佐藤忠見さん所有）／6,7,10,12,13,14_市実行委員会が発行した「岩手国体一関会場写真集」。大会や取り組みの様子が写真に収められている／8_炬火出発式の様子（佐竹強さん所有）／9,11_釜石市で行われた水泳競技の様子（山火みゆきさん所有）

1970年の岩手国体秋季大会開会式は10月10日、体育の日。天皇、皇后両陛下をお迎えして盛岡市の県営競技場で行われた。

競技は県内22市町村56会場で行われ、選手と役員約1万7千人が参加した。市内では、一関修紅高校体育館でフェンシング競技が、千厩町の千厩町体育館などでバスケットボール競技が実施された。

大会のスローガンは、「誠実、明朗、躍進」。大会運営全般にわたって華美にとらわれることなく、式典や競技でもアマチュア・スポーツの国民的祭典にふさわしい清新堅実さを基調とした。

前年に開催された長崎県からの大会旗は、長崎県大村空港から羽田空港に空路で運ばれ、その後、陸路で本市へ。到着後は、県内を走者がリレーでつなぐ新しい方法がとられた。

競技は、比較的好天にめぐまれ、順調に進められた。総合成績で、岩手県は9競技で男女総合優勝。天皇杯を獲得した。

この大会では「みんなの国体のびゆく岩手」の合言葉の下、4カ年にわたって県民運動が展開された。県をはじめ、県内民間団体が「郷土を理解する」「親切で明るい岩手をつくる」「みんなできれいな岩手をつくる」「みんなで健康なからだをつくる」などの推進運動を実行。以後、国体では、県民運動を必ず展開するようになった。

（文・財団法人日本体育協会「国民体育大会五十年のあゆみ」から引用）

70年といえば、日本万国博覧会「大阪万博」が開幕した年。皆川おさむの「黒ネコのタンゴ」が大ヒットし、テレビでは「あしたのジョー」（制作・虫プロダクション）が人気を博した。世界では、アポロ13号打ち上げや名作「サウンド・オブ・ミュージック」が上映された。

当時、国民体育大会の炬火リレーに参加した藤沢町の佐藤忠見（ただみ）(71)さんは「64年の東京五輪に、日本中の誰もが熱狂しました。6年後に開かれた岩手国体は、五輪の余韻が残り、スポーツ熱は最高潮だった」と振り返る。あの日、人々の心に刻まれた感動と興奮は、45年たった今も色あせない。

Scene1 大きな声援に答えながら炬火リレーを走った

国体開催の年、県内各市町村をリレーして国体旗と炬火をつなぎました。所属していた地域の駅伝チームの仲間と、そのリレーに参加。本番に向けて、時間やトーチを持つ姿勢などを何度も確認しました。写真の先頭は私です。当時は、東京五輪から6年後。人々のスポーツ熱が高かったことを覚えています。

走ったのは、地元行政区から藤沢商店街までの約3㌔。沿道には、大勢の人が集まって歓声を送ってくれました。緊張しながら走りましたが、とても晴れやかな気持ちでした。仲間と走ったことは、いい思い出です。来年は、試合を観戦しにいきたいです。

佐藤忠見さん
藤沢町藤沢・71歳

振り返る興奮、思い出す記憶

Remember of memories.

市国体実行委員会が、45年前に行われた「岩手国体」にまつわる写真やグッズを募集した。応募は26件、13人。そのうち、2人から「色あせないあの日」の記憶をインタビューした。

Scene2 1964年の東京五輪のポスターに魅せられ岩手国体ポスター45枚を収集しました

1964年に開かれた東京五輪のポスターは、躍動感あふれる写真でとても感動しました。6年後に岩手国体が開かれると聞き、種目別のポスターを収集したい、と興奮したことを覚えています。

当時、私は一関中の教員で、剣道部の顧問を務めていました。スポーツが大好きで、とても興味をそそられました。

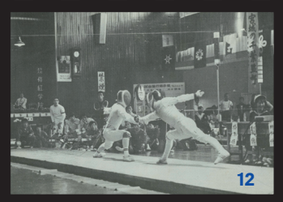
会場になる市町村に手紙を書いたり、電話をかけたりして全45枚のポスターを集めました。ポスターの図柄は、絵画風のものや写真などさまざま。ポスターが届くたびに、ドキドキしながら封を開けました。今でも大切に保管しています。

当時の国体のスローガンは「誠実、明朗、躍進」。来年の国体でも、このスローガンを思い出して、当時の県民の精神を引き継いでほしいですね。45年前をほうふつとさせる素晴らしい大会になることを願っています。

藤島康彦さん
宮下町・85歳

14

13



12

11

10

9

8

7

Film of
Iwate Kokutai
1970